

平成31年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

試合日	2019年7月29日(月)	学校法人羽黒学園羽黒高等学校	110	126	開志国際高等学校
開始時刻	15:00				
会場	サンアリーナせんだい				

学校法人羽黒学園羽黒高等学校

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT			RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	DFL	DQ	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT	OR										
1	渡部 凌	●	23	1-5	20	8-17	47	0	4-5	80	0	1	1	6	0	0	3	2	0	0	0	0	40:00	
2	西 魁斗	●	30	4-6	66	6-10	60	0	6-8	75	1	7	8	7	2	1	2	0	0	0	0	0	40:00	
3	樋口 蒼生	●	30	6-11	54	4-5	80	0	4-4	100	0	1	1	4	0	0	1	2	0	0	0	0	40:00	
7	佐藤 瑞起	●	6	2-6	33	0-2	0	0	0-0	0	2	1	3	0	0	0	1	4	0	0	0	0	23:20	
9	齋藤 海成音		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
11	加藤 春樹		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
13	加藤 隼		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
21	今井 弘己		10	0-2	0	4-7	57	0	2-2	100	1	3	4	0	0	0	0	4	0	0	0	0	25:26	
25	高田 星	●	11	1-7	14	3-3	100	0	2-2	100	2	5	7	0	0	1	0	5	0	0	0	1	31:14	
33	東根 翔真		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
45	五十嵐 楓芽		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
54	丹野 暉也		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
	TOTALS		110	14-37	37	25-44	56	0	18-21	85	6	18	24	17	2	2	7	17	0	0	0	1	200:00	

開志国際高等学校

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT			RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	DFL	DQ	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT	OR										
4	高木 拓海	●	8	2-7	28	1-2	50	0	0-0	0	1	5	6	9	1	0	1	3	0	0	0	0	33:09	
5	板澤 明日起		6	0-2	0	3-6	50	0	0-2	0	1	2	3	3	0	1	2	4	0	0	0	0	23:49	
6	永原 陸	●	4	0-0	0	2-3	66	0	0-0	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	6:40	
7	吉川 瑠		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
8	渡邊 渉太		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
9	白澤 朗		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
10	田村 歩夢		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	DNP	
11	小島 一真		24	6-12	50	2-4	50	0	2-2	100	1	3	4	2	0	2	1	1	0	0	0	0	27:29	
12	ジョーンズ 大翔	●	22	3-14	21	4-7	57	0	5-5	100	0	4	4	7	1	0	0	4	0	0	0	0	40:00	
13	小野 功稀	●	7	1-7	14	2-3	66	0	0-0	0	7	2	9	1	0	0	0	1	0	0	0	0	28:53	
14	JOOF Yusuf	●	51	0-0	0	22-29	75	0	7-11	63	13	14	27	2	1	1	4	1	1	0	0	0	37:01	
15	OKOYE PETERJUNIOR		4	0-0	0	2-2	100	0	0-0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2:59	
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	DNP	
	TOTALS		126	12-42	28	38-56	67	0	14-20	70	25	30	55	26	3	4	11	15	1	0	0	0	200:00	

No: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AST: アシスト STL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・パス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグランドファウル, バンチングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファウルオン DFL: ディフェレクション DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間

--	--

戦評

第1Q 立ち上がりは羽黒がゾーンディフェンス、開志国際がマンツーマンディフェンスでゲームスタート。#6のリバウンドシュートで開志国際が先制。対する羽黒は#3が2本の3Pシュートを含む10得点でリズムを作る。開志国際はインサイドプレイヤーである#14のリング下シュートを中心に攻め、残り5分で14-14の同点。互いに点を取り合う展開ではあるが、羽黒が#1, #2, #3のスピードとテクニックあるドライブや3P、ゾーンディフェンスで試合の主導権を握り、31-29とリードして第1Qは終了。

第2Q スタートは互いに3Pを決め合うも、残り8分までは開志国際が速い攻めからインサイド以外の連続得点で逆転。ディフェンスも一時ゾーンを使用し、羽黒のガード陣のドライブを防ぎにかかる。攻め手はやや変わったが、両チームとも第1Qからのハイペースは衰えない。その後、羽黒は4本の3Pシュート、ファウルで得たフリースローなどを効果的に決め、一方の開志は#11の3Pシュート、#14のダンクシュートを含むリング下シュートで得点をあげ、両チーム一進一退の攻防が繰り返された。第2Q最後まで互いに3Pを決め合い、66-68と開志国際がリードして終了した。

第3Q 開志国際がややペースをつかみ始める。#14のリング下、バスケットカウント、#11の2本の3Pなどで一気に得点を積み上げ、残り5分で76-84の8点差とする。ここで羽黒がタイムアウトを取る。するとここから羽黒が再びペースを取り戻す。#7の3P、#2のドライブを#25がフォロー、#1のジャンプシュート、3Pと連続得点。開志国際は#14のリング下、リバウンドシュートで着実に得点するが、タイムアウト後のスコアは15-14と羽黒が優勢に立った。91-98と開志国際がリードしたまま第3Qを終える。

第4Q 羽黒は変則的なゾーンディフェンスで開志国際のインサイドを抑えにかかる。ドライブに#13が3Pシュートを合わせ95-105と開志国際がリードを10点に広げた7分30秒の時点で羽黒が2回目のタイムアウト。このタイムアウト後は羽黒に流れが傾き、#3のドライブからスクープショット、さらに3Pと連続得点。#2がパスカットからワンマン速攻を決め一気に3点差まで詰め寄り、羽黒ベンチのボルテージは最高潮に達する。ここで開志国際はこの試合初めてのタイムアウト。試合再開すると、開志国際は第4Q開始後、ここまでうまくボールが入らなかったローポストにもボールを集め、#14のリング下、リバウンドシュートで確実に得点していく。さらにディフェンスもゾーンディフェンスを効果的に使い、相手に良いシチュエーションでのシュートを打たせない。羽黒も#7, #2の3Pなどで食い下がるが、開志国際は#13が飛び込みリバウンドからのシュートを決め、#12がドライブからファウルを得てフリースローを2投成功するなど着実に得点し続ける。ゲーム終盤も開志国際が落ち着いてボールを回し、#4の3P、#15のダンクシュートで110-126と羽黒を突き放して勝利した。

文責: 森園 隆志

主審	比嘉涼太	副審	豆塚宣男
副審	佐藤浩太	副審	
スコアラー	錦江湾高校	サブスコア担当者	